

# 平成26年度動物実験施設年次報告

平成 27 年 3 月 31 日  
動物実験委員会委員長

## 1. 施設使用目的

- 教育目的利用
  - ・ ラットの解剖実習(人間栄養学科2年前期 解剖学・病理学実習)
  - ・ 血液に関する実験(人間栄養学科1年後期 生理学実習 I)
  
- 研究目的利用
  - ・ 軽度の亜鉛欠乏がラットの嗜好性に及ぼす影響
  - ・ 炭水化物源としてショ糖を摂取したラットの体内に及ぼす影響
  - ・ 亜鉛欠乏期間の違いがマウスの脂質摂取と耐糖能に及ぼす影響
  - ・ 紅映梅摂取がマウスの生体に及ぼす影響
  - ・ 段階的な鉄濃度の変化がラットの生体に及ぼす影響
  
- 利用件数：計7件

## 2. 実験施設利用者延べ人数

46名

## 3. 実験動物匹数

動物種	Wistar系 ラット	F344(Fischer344) ラット	SD系 ラット	B6J マウス	計
匹数	125	40	17	60	242